

事業の内容

事業目的・概要

市が、最新のIchigoJam、最新の顔認識センサーなどIoT機器を組み合わせ、コミュニティバスの利用者データ（バス停ごとの乗降者の数、時間、年齢など）をリアルタイムに蓄積するシステムを構築。さらに、利用者の利便性の高いコミュニティバスのため、それらのデータを分析するシステムを構築します。

重要業績評価指標（KPI）

- 本事業を通じて、平成30年度までに27年度からコミュニティバス利用者3パーセント増加を目指します。

今後の展開

- センサーシステム、分析システムを本格的に稼働させ、他の公共交通機関等への利用を進めていきます。

事務局

- 鯖江市

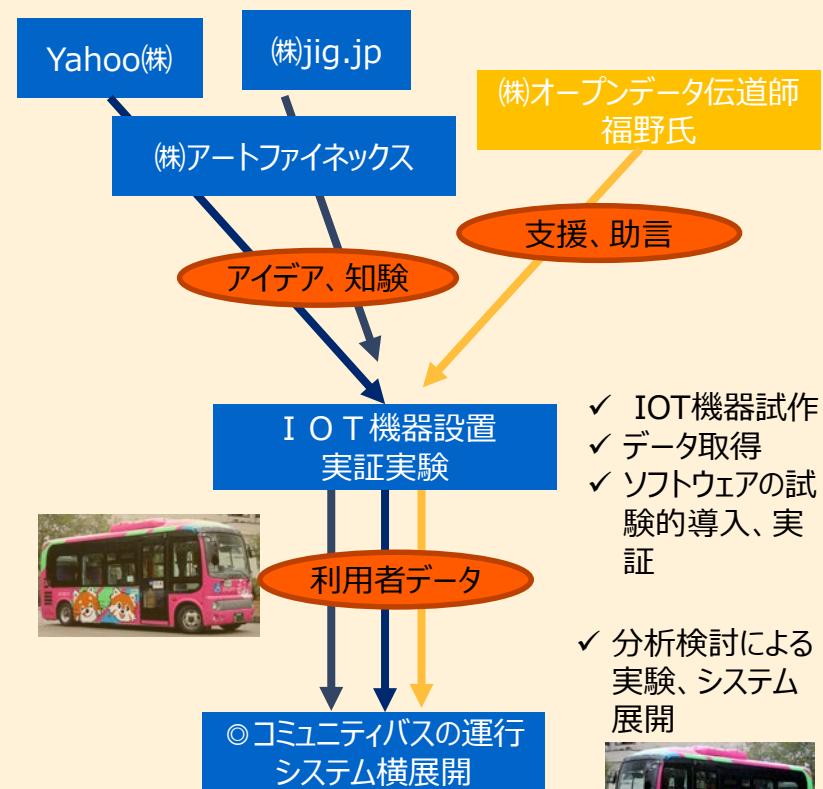
参加プレイヤー

- (株) jig.jp
- (株)アートファイネックス
- Yahoo株式会社

- 鯖江市

事業イメージ

バス利用者データ取得、解析システムによる利便性向上



- ✓ IOT機器試作
- ✓ データ取得
- ✓ ソフトウェアの試験的導入、実証

- ✓ 分析検討による実験、システム展開

事務局（鯖江市）

- ✓ 事業企画、PR、案件発掘